

その日が来る

シリーズ～福音の力～

2020/09/20

ルカによる福音書17章22～35節

それから、イエスは弟子たちに言わされた。「あなたがたが、人の子の日を一日だけでも見たいと望む時が来る。しかし、見ることはできないだろう。『見よ、あそこだ』『見よ、ここだ』と人々は言うだろうが、出て行ってはならない。また、その人々の後を追いかけてもいいけない。稻妻がひらめいて、大空の端から端へと輝くように、人の子もその日に現れるからである。しかし、人の子はまず必ず、多くの苦しみを受け、今の時代の者たちから排斥されることになっている。ノアの時代にあったようなことが、人の子が現れるときにも起こるだろう。ノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり、

めとったり嫁いだりしていたが、洪水が襲って来て、一人残らず滅ぼしてしまった。ロトの時代にも同じようなことが起こった。人々は食べたり飲んだり、買ったり売ったり、植えたり建てたりしていたが、ロトがソドムから出て行ったその日に、火と硫黄が天から降ってきて、一人残らず滅ぼしてしまった。人の子が現れる日にも、同じことが起こる。その日には、屋上にいる者は、家の中に家財道具があっても、それを取り出そうとして下に降りてはならない。同じように、畑にいる者も帰ってはならない。ロトの妻のことを思い出し下さい。自分の命を生かそうと努める者は、それを失い、それを失う者は、かえって保つのである。言っておくが、その夜一つの寝室に二人の男が寝ていれば、一人は連れて行かれ、他の一人は残される。二人の女が一緒に臼をひいていれば、一人は連れて行かれ、他の一人は残される。」

「人の子」に会えない日が来る

- 「人の子」とは

- 「默示文学」に描かれているメシアのこと？
- 「神の子」であるイエス様が、人としてこの世にあることを強調した言い方

- イエス様に会いたいと思っても会えない時期

- 「人の子の日を一日だけでも見たいと望む時が来る。しかし、見ることはできないだろう」>現在

- 偽物に気をつけろ！

- 「『見よ、あそこだ』『見よ、ここだ』と人々は言うだろうが、出て行ってはならない。」

いなくなる前に起こる重要なこと

「しかし、人の子はまず必ず、多くの苦しみを受け、今の時代の者たちから排斥されることになっている。」

- 「まず必ず」

- いなくなる前に絶対に起こらなければならない

- 「多くの苦しみを受け」

- 弟子たちに裏切られ
 - 祭司長・律法学者らによって死罪となり
 - **十字架の死を味わう**

- 「この時代の者たちから排斥される」

- 「この時代の人々に捨てられねばならない」(口語訳)

いなくなる前に起こる重要なこと

「しかし、人の子はまず必ず、多くの苦しみを受け、今の時代の者たちから排斥されることになっている。」

- ・「まず必
□ いなく
- ・「多くの
□ 弟子た
□ 祭司長
□ 十字架
- ・「この時
□ 「この」

イエス様の十字架
の死は人類が
救われるための
絶対条件！

ならない
ない」(口語訳)

「その日」は突然来る

- イエス様は再び一突然一現れる

- 「稻妻がひらめいて、大空の端から端へと輝くように、人の子もその日に現れるからである。」

- 「ノアの時代」にあったようなことが起こる

- 「ノアが箱舟に入るその日まで、人々は食べたり飲んだり、めとったり嫁いだりしていたが、洪水が襲つて来て、一人残らず滅ぼしてしまった。」

- 「ロトの時代」にあったようなことが起こる

- 「人々は食べたり飲んだり、買ったり卖ったり、植えたり建てるたりしていたが、ロトがソドムから出て行ったその日に、火と硫黄が天から降ってきて、一人残らず滅ぼしてしまった」
 - 「人の子が現れる日にも、同じことが起こる。」

「その日」は

・イエス様は

- 「稻妻がひらめく間に、人の子もその日に現れるからである。」

・「ノアの時代」に

- 「ノアが箱舟の罪は非常に重い、と訴える叫びが實に大きい。」創世記18:20

・「口トの時代」にあったようなことが起こる

- 「人々は食べたり飲んだり、買ったり売ったり、植えたり建てるなどしていたが、口トがソドムから出て行ったその日に、火と硫黄が天から降ってきて、一人残らず滅ぼしてしまった」
- 「人の子が現れる日にも、同じことが起こる。」

「主は、地上に人の惡が増し、常に悪いことばかりを心に思い計っているのを御覧になって、地上に人を造ったことを後悔し、心を痛められた」。創世記6:5-6

「その日」は突然来る

- ・イエス様は再び一突然一現れる

- 「**何気ない日常が続いている**」
人 **悪が満ちる** ように、

- ・「**ノアの時代**」にめづたトノなにか起こる

- 「**ノアが箱舟に一人で トクハベナリ飲** ん **襲つて 救われる人が選別される** て

- ・「**口トの時代**」にあった**よう**なことが起こる

- 「**災いが起り残った人が滅ぼされる**」
建て
た **硫黄が大から降つてさて、一人残り、漬はしてしまつた** 、火と
硫黄が大から降つてさて、一人残り、漬はしてしまつた」
 - 「**人の子が現れる日にも、同じことが起こる。**」

「人の子が現れる日」に起こること

- ・この世の命にしがみつこうとする者はそれを失う
 - 「自分の命を生かそうと努める者は、それを失い、それを失う者は、かえって保つのである。」
- ・明確に分けられる
 - 「その夜一つの寝室に二人の男が寝ていれば、一人は連れて行かれ、他の一人は残される。」
 - 救われるかどうかは個人の問題である
 - 一緒にいても救われるわけではない

「その日」が来る

- イエス・キリストは再び地上に来られる
 - 1度目は人類の救いの備えのために、2度目は裁くために
- 「その日」は突然やってくる
 - 普通の日常を送っているが、実は悪が満ちている
 - 誰もそんなことが起こるとは思っていない！
- それぞれが備えるしかない
 - 「自分の命を生きようと努める者は、それを失い、それを失う者は、かえって保つのである。」17:33
 - **信仰だけが救いの条件である！**